

2012年8月28日

NO. 371 国外宣教部会報

地の果てにまで

発行 関 昌宏

480-0305 愛知県春日市坂下町5丁目1215-480

春日井栄光キリスト教会内

牧師 阿部和子 López Mateos Sur 6178-A, Col. Las Fuentes, 45070 Guadalajara, Jalisco, México

TEL 001-010-52-33-3632-1063

abesensei@acemexico.com

頌主

夏の日照りの中でも主の臨在は涼しい日陰を味わわせてくれます。

8月は引き続いての泥棒事件で私達の安全の為に熱い祈りをささげて下さり、感謝申し上げます。主と皆様の背後の熱き祈りを信頼し、これから

スピードを落とさず、前進して行きたいと思っています。グアダハラに来てから、あと一回で泥棒侵入30回となります。この様な記録が達成されない事を願っていますが、これも召された宣教師の人生の一部と受け止めさせて頂いています。



師の人生の一部と受け止めさせて頂いています。

身障者のキャンプ支援 (7/31~8/4)

今年も山田若葉姉をリーダーとして教会員5名が送り出されました。このキャンプの名前は"本当の友達"キャンプです。10年以上彼らと関わらせて頂き、身障者の方々(私達は彼らを本当の友達と呼んでいます)から当教会のチームが本当の友達と呼んでもらえる事は大きな特権です。重度の障害を持っている人は親にも見放されていたり、キャンプに参加するまでは一度も家から出た事がない人もいます。事故で障害を負った方の場合は妻が出て行ってしまふというケースもあり、一人一人が信じられない様な悲しい歴史を背負って来ています。

ですから継続参加と毎年教会からほぼ同じメンバーが参加する事は非常に意味のある事だと思っています。メンバー達は与える為に出かけて行き、かえって与えられて来ました。そして、一度参加すると必ず翌年もお金を貯えて参加する様になります。アメリカから夏休みで帰国している学生もこのキャンプを楽しみにして帰って来る程です。奉仕内容はきつい仕事です。身障者の方々と寝食を共にしますので同じ部屋に泊まり、夜中に必要な手助けをしたり、お風呂のサポート、その他に音楽、手芸、語学、聖書のクラスを毎日担当し、台所での奉仕などですが、私が「この人はお役に立てるのか、足手まといにならないければ良いが」と心配する若者は身障者の方々の明るいスピリットに教えられ、助けられて帰って来ました。

背後の御真実なサポートと熱きお祈りを感謝申し上げます。

在 主 阿 部 和 子

祈祷課題

＊9月から始まるクリスマス・コンサートの練習と指導するチェン兄の為に

＊10月の洗礼式に志願者が起こされる様に

